

シルバー会員の
シルバー会員による
シルバー会員のための会報誌



令和8年4月4日発行
公益社団法人 小平市シルバー人材センター

年輪

Spring 2026 No.189

第189号 -Contents-

新年度事業計画/仕事別グループ懇談会…… 2面&3面
担当職員紹介……………4面
学習教室News/会員のひろば/年輪川柳…………… 5面
報告・連絡・確認…………… 6面&7面
新しい仲間/募集告知/編集後記……………8面



人気シリーズ特別編！仕事別グループ懇談会 【3面に掲載記事】

継続そして発展へ、三委員会が令和8年度の事業計画を発表！

シルバーの事業活動を支える三本柱「組織活性・安全委員会」「就業促進委員会」「広報・ボランティア委員会」より、令和8年度の事業計画が発表され

ました。三委員会とも昨年末の委員会において、7年度の事業計画の適否等を検討、それに基づき新たに策定された計画です。どうぞお読みください。



委員長 佐々木日出男

《組織活性・安全委員会の事業計画は…》

令和8年度の事業計画を下記のように決めました。その目的とするところは、会員みなさんが安全、健康に生き生きとして就業できる環境を整えることにあります。特に、日々の体と心の健康は最大の事故防止策です。健康寿命の維持・増進のために食生活をはじめ、適度な体操やウォーキング、地域サークル活動への参加など種々工夫いただき、就業に臨んでいただければと願っています。

I 第5次長期5カ年計画の検証・規程の整備

(1) 会員数・就業率・契約金額・就業延人日数の数値目標の検証と分析 (2) 就業状況等の検証と整備

II 組織活性

(1) 総会や地域班長連絡会等を活用し、健康管理・安全意識・交通安全の高揚を図る講演会を実施
(2) 新入会員説明会・新入会員ガイダンスの活用
(3) 地域班活動活性化の推奨 (4) 市民まつりへの参加

III 安全管理体制

(1) 事故発生状況について原因分析と再発防止等の検証

IV 事故防止措置

(1) 事故防止と安全就業の徹底 (2) 安全就業意識の高揚を図る (3) 自転車用ヘルメットの着用推進

V 会員の健康管理

(1) 小平市の「基本健康診査」「特定健康診査」の奨励
(2) 体力測定

VI 安全教育

(1) 交通事故防止・防犯に努める (2) 職群別・仕事別グループの安全管理の徹底 (3) 救命応急の知識向上

VII 安全意識の普及・啓発

《就業促進委員会の事業計画は…》

現在、毎月の就業率は70%前後ですが、策定した事業計画を基に80%台をめざします。人手不足が深刻化するなかで企業等の需要を把握し、新規事業の開拓に努めるとともに既存の事業所の動向に注視、会員の能力や経験を活かせる場を探求しながら、積極的な事業拡大に取り組みます。また、会員増強は就業を確保する上で不可欠な要因となることから、新規会員の入会促進に努めます。



委員長 瀬川和秀

I 就業機会の拡大

(1) 既存事業所の対応 (2) 新規事業の開拓
(3) 労働者派遣事業の拡充・拡大
(4) 適正就業

「請負・委任」と「派遣」の就業形態を明確にし「適正就業ガイドライン」を活用した研修等を継続的に実施。

II 会員の増強

センターの案内パンフレットに加え、新規会員の「入会の案内」に限定したチラシを作成し配布。

III 退会会員の抑止

年に2回就業等相談会を開催。未就業期間が6カ月以上の会員には電話等にて定期的に接触、就業紹介に努める。

IV 就業促進

月に1回総合相談コーナーを開設、就業内容についての質問や就業中の会員の相談等に対応。また、新人の育成等を目的とした講習会や研修会の開催を奨励。さらに、事務局内の掲示板やサイトを活用して「お仕事情報」を積極的に発信、会員専用サイトへの登録促進も継続して行う。

V 仕事別グループの充実

仕事別グループリーダーの役割についての支援、助言に努める。また、仕事別グループ懇談会を開催、グループ討議による情報交換等を行うことで役割を確認し、自主的な活動ができるようグループの支援に努める。併せて、仕事別グループでの「市民まつりパレード」への参加を要請。



委員長 太田史郎

《広報・ボランティア委員会の事業計画は…》

シルバー人材センターの事業への理解・協力を得るため、市内全域であらゆる機会を捉え、より効果的な普及啓発活動を推進します。また、社会奉仕活動を積極的に推し進め、地域社会に貢献する事業に取り組んでいきます。主な事業としては、公報等配布事業があります。市内全域の家庭に公報等を配布して、地域の防犯・見守りという「安心・安全な街づくり」に貢献していきます。

I 会報誌『年輪』の発行

発行は季刊（4月・7月・10月・1月）、会員主体の編集グループで作成。全会員へ郵送するほか、市内公共施設等にも置き、センターのサイトでも配信。

II センター紹介映像の活用

新入会員説明会やパネル展等で放映するほか、センターのサイトでも動画配信。

III センター掲示板の活用

センター事業や行事をタイムリーに会員及び市民に伝えるため、事務所内掲示板の有効活用を推進する。

IV 公共施設等における広報活動

10月の東京都内シルバー人材センター広報活動強調月間等を中心に、次の広報活動を行う。

(1) 市内駅前ポケットティッシュを配布しての街頭宣伝

(2) 市役所にて年2回、10月と2月にパネル展を実施

(3) イベント参加、パンフレット配布等での活動PR

V サイトの管理・運営

(1) 活動状況等を随時掲載し、更新頻度を高める

(2) 事業計画、事業報告等を公開

(3) 就業情報ほか、会員向け各種情報のさらなる充実

VI ボランティア活動の推進

市内一斉清掃活動や地域班ボランティア活動を行い、公益社団法人としてのセンターの公共性をアピール。

VII 公報等配布事業にともなう地域見守り活動

市内全域で行う公報等配布事業を通じて、地域の防犯・見守りに貢献。また、公報等配布事業が円滑に行われるように当委員会所管の公報等配布事業部会を主幹とし、連携を取りながら活動を進める。

人気シリーズ
特別編

年に一度の大事な会合をルポルタージュ！活発な話し合いの模様をお伝えします。

仕事別グループ



懇談会

仕事別グループが一堂に会した懇談会が「後継者の育成について」をテーマに2月5日、各グループのリーダー、担当理事、就業促進委員が参加し、小平元気村おがわ東の第一会議室にて開催されました。

懇談会はまず、12の仕事別グループが、1班「除草・植木・家事援助」、2班「パソコン教室・建設リフォーム・リプレこだいら」、3班「有料自転車駐車場・高齢者館・撤去保管所」、4班「電話催促・嘉悦大学・屋内清掃」に分かれて、班ごとにそれぞれテーマに関する現状の問題点やこれからの課題などについて、意見交換がなされました。

各班においては、設定されたテーマにこだわらず所属するメンバーの仕事ぶり、リーダーの役割などについても、活発な話し合いが行われました。

その後、各班を代表し就業促進委員が班内で議論

された内容について発表。全般的な話として、リーダーをはじめ所属メンバーの高齢化が顕著になってきているという共通認識が上げられました。

後継者の育成というメンバー高齢化の問題解決の観点からは、専門的な仕事の経験値、仕事への取り組み意識が異なるスタッフとのコミュニケーションスキル、仕事割りやシフト作成に必須ともなっているパソコン操作のスキルなど、リーダーに求められることはきわめて多岐にわたり、相応しい後継者の発掘や育成には課題が多いという現状が示されました。さらには、リーダーがボランティア的に従事している現状に対して、特別な処遇やインセンティブの付与などの必要性も指摘されました。

予定していた2時間の懇談会は、時間が足りなくなるほど活気に満ち有意義なものとなりました。

9名の職員がそれぞれ担当

その件なら、わたしが伺います！

多い日には50件近く上る、
会員のみなさんからの問い合わせ。スムーズな対応
のため、事務局職員の誰が何を担当しているのか、

このページで一挙にご紹介。ぜひ覚えていただき、
例えば、本誌『年輪』に関することなら「田島さん
お願いします」と、気軽にお名指しください。

**年輪／地域センター／
シルバーガイドなら、
田島実奈美です。**

日頃より、センター事業にご
協力いただきありがとうございます。
『会員の
ひろば』や『年
輪川柳』へのご
投稿お待ちしております！



**高齢者館／
マンション清掃なら、
成田直子です。**

会員のみなさんを見習って、
元気に仕事しながら趣味や日常
を楽しもう！と
入職して以来、
実行しています
(しているつもりです)。



**有料自転車・自転車業務／
企業・事務所等なら、
大内 駿です。**

早いもので入職して8年目
になります。地元で公的な仕事を
という初心を忘れず、センター
事業の促進に貢
献できるよう、
がんばります。



**図書館／公共／筆耕／
公報配布なら、
山本千尋です。**

入職して1年が経ちました。
最近のマイブームは餃子作りで
す。公報配布に
ご協力いただけ
る会員のみな
さん、気軽にお
声がけください。



**公園清掃／スポーツ課／
封入・内職作業なら、
小野慎吾です。**

今年2月に入職したばかりで
す。明るく元気に、会員のみな
さんが安心して
働ける環境作り
を大切に、丁寧
なサポートを
心がけます。



**除草／派遣なら、
藤井浩之です。**

いつもお世話になっています。
趣味はロードバイクとオンライ
ンゲームです。
就業でも趣味の
ことでも、気軽
に声をかけてく
ださい。



**建設リフォーム／襖・障子・
網戸／学習教室・家庭教師／
リプレこだいら／
千代田グランドなら、
宮崎千晶です。**

いつもありがとうございます。
自分の特技を教
えたい方、大工
さんを募集申し
ます！



**家事援助・育児支援なら、
小倉麻結です。**

入職1年半です。パワフルな
会員さんたちと一緒に楽しく働
いています。趣味
は国際交流で
す。英語か韓国
語で話しかけて
みてください♪



**植木なら、
宮本千草です。**

早くも入職2年目に入ります。
事務所の入口そばの席なので、
いらした時には
各職員への取り
継ぎなどなど、
何でもお申し付
けください！



学習教室News

スピーキング能力を高める「時事英語教室」開講！

今春4月より開講の時事英語教室。日常に主眼を置く英会話教室ではなく、大人の知的好奇心をかき立てる時事問題をテーマに、英語でディスカッションすることを通じ、英語のスピーキング能力を高めることを目的としています。教室では、与えられた英語の時事テーマを読み込み、内容そのもの、あるいは背景にある諸問題まで考察し、



●時事英語教室は毎月第1・第3月曜、第1学習室にて19時▶20時30分開講

単語レベルから文脈に至るまで日本語も交えながら英語で意見を述べ合っていきます。

教室を主宰するのは、長年にわたって自衛隊で英語に関わる仕事に従事してきた、英語教育担当でもある中島保司さん。実践の会話で使える英語を教えてきたノウハウをもとに、英語のスピーキング能力向上を確実にアシストしていきます。

MEMBERS SQUARE
自由投稿欄 会員のひろば

会員のみなさんの自由な表現の「場」です。前号に続き、学園西町の堀川一彦さんからの投稿、堀川詩歌の独特な世界をお楽しみください。

「オウオウ」と
両手をひろげながら
向かえてくれた」
大島宇一
小平市長の思い出

私たち 地元小平『小学生』
『福祉会館』 駐車場
「かんけり。」したり
「とびなわ。」したり。
(女の子。) (地面に白墨で)
地図をかいたり。
森の中で 遊んだりを
日課としていた。

かつぶくの よろしい方が
やってくる。
(台詞) 小学生の一人。
「あ、市長さんだ。」
「瞬かたずを飲んだ。」
「ワー。」

みつ揃いの『スイーツ』に
やや初老の紳士は、
私たち子供たちを
「オウオウ。」と
両手をひろげながら
向かえてくれた。

【年輪川柳】

シルバーの悲喜こもごもを五七五

いま俺は何をしようとしたのか

仲町 老いるショック

働いて食べて行ければいいんです

学園西町 男の子

毎日がゴールデンウィークのようなもの

大沼町 ヒマジン

日経の役員人事若く見え

鈴木町 新聞人

なんたっていちばんですよ健康が

花小金井 病み上がり

報告 連絡 確認

要チェック！イベント・実務関連のお知らせ



前年を大きく上回る応募作品から、6作品を選出！

約2ヵ月の応募期間中、全会員へ呼びかけ前年度152作品を大きく上回る、198作品の応募がありました。安全への関心が高くなっているように思われます。ご協力ありがとうございました。テーマとなった「転倒予防と健康管理」「就業中の安全確認」を、あらためて意識し事故のないように就業をお願いします。組織活性・安全委員会で第1次審査、安全標語選考委員会で第2次審査を行い、6作品を東京しごと財団に推薦しました。

エントリー① 東京しごと財団のテーマ《転倒予防と健康管理》応募数100作品

健康管理 転ばぬ先の杖になる

中村幸世

健康は 転ばず怪我せず 守るもの

建部真一

転ぶかも いつも気にして 事故防ぐ

熊倉八寿男

エントリー② 小平市シルバー人材センターのテーマ《就業中の安全確認》応募数98作品

知っている 分かっているが 事故まねく

吉田陽子

これくらい その気のゆるみ 事故の元

織原 進

その作業 危険はないか 確かめよう

望月 猛

●推薦作品を作られた6名の会員のみなさんには、記念品をお渡しします。どうぞお受け取りください。

シルバーの魅力を効果的にプレゼン！

パネル展開催

2月2日月曜から6日金曜まで 9時▶16時
小平市役所1階エレベーター横の通路にて実施

市役所を訪れた市民のみなさんに「こんなことをしています」「あなたもお仲間になりませんか」とシルバーをPR、新規入会や受注につなげる、広報・



紹介のDVDを放映しながら、ポケットティッシュとパンフレットを配布。地域に密着したシルバー人材センターの魅力を広く伝えることができました。

ボランティア委員会の重要な事業計画の一つ「パネル展」を開催しました。委員会のメンバーがローテーションを組んで担当、壁にパネルを掲げ、センター

地球のエコに貢献しませんか？
不用品があればご提供ください

環境グリーンフェスティバル シルバーも 出店

5月10日日曜 10時▶15時 小平市立中央公園



●特設ブースで不用品をリサイクル販売

今年も参加・出店します！環境意識の向上と緑化の推進を目的とする、小平市主催のイベントにシルバーも。限りある資源を再利用するため、会員のみなさんからの提供品をイベント会場の中央公園にブースを設け販売します。ご提供いただける品がありましたら、5月1日までにセンター事務局までお持ちください。

なお、ご提供いただく品物の状態によっては、お断りさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

シルバー最重要の公式行事です！多くのご出席を 第16回 定時社員総会

6月16日火曜 午後1時30分より
小平市福祉会館にて開催



●熱気に包まれる会場、昨年度の定時社員総会の模様

小平市シルバー人材センターは公益社団法人です。会員のみなさんは、公式的には社員となります。その総会を例年通り6月に開催します。会員全体の意思が直接反映される最も重要な公式行事で、10年以上、20年以上の在籍会員の顕彰も行われます。会員のみなさんへは5月末頃、詳細を記載した議案書と召集の通知をご自宅へ郵送しますので、必ずご確認ください。

令和7年度 第9回理事会：12月25日開催

12月期入会会員17名が承認されました。

- 創設50周年記念事業について
- 余剰金の解消方法について
- 特定資産の取り崩しについて
- 令和8年度専門委員会事業計画（案）について
- 令和8年度予算編成方針（案）について
- 役員賠償保険の加入について 審議・報告しました。

令和7年度 第10回理事会：1月22日開催

1月期入会会員17名が承認されました。

- 第5次長期計画（案）について 審議・報告しました。

令和7年度 第11回理事会：2月26日開催

2月期入会会員11名が承認されました。

- 令和8年度事業計画（案）について
- 令和8年度収支予算書（案）・収支予算書内訳書（案）・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類及び当該事業年度において行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容について記載した書類について
- 令和8年度事業予定について 審議・報告しました。



事業実績

令和7年度	受託件数	契約金額	就業人数	就業率	会員数		
					男性	女性	合計
11月	793件	52,051,263円	900人	71.0%	838人	429人	1,267人
12月	725件	48,255,832円	779人	60.8%	849人	433人	1,282人
1月	501件	44,733,809円	892人	69.1%	854人	437人	1,291人

配分金支払日

- 3月分：4月17日金曜
- 4月分：5月18日月曜
- 5月分：6月17日水曜
- 6月分：7月17日金曜

令和8年度会費納入のお願い

今年度の会費2,000円が未納入の会員は、

事務局まで直接納入、または郵便局の振替口座へお振込みください。

口座番号：00140-1-755843

口座名義：（公社）小平市シルバー人材センター

*就業中の会員は、配分金からお引落しします。

*会費はセンター運営に必要な経費の一部に充てますので、

就業の有無にかかわらず毎年5月末日までに納める義務があります。

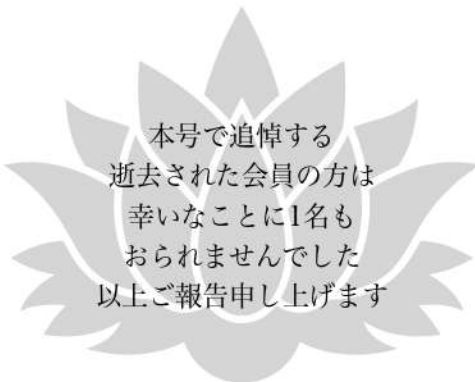
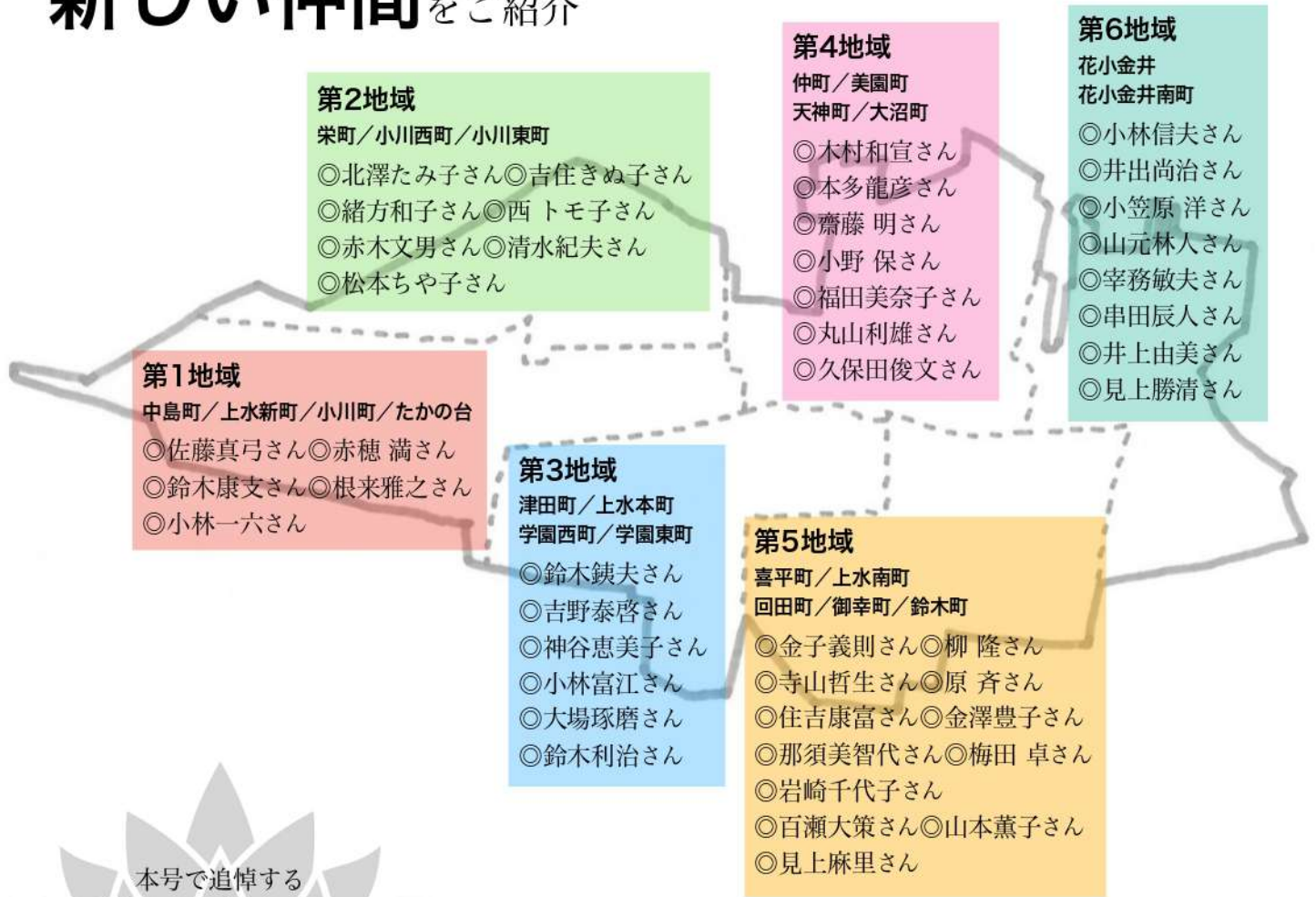
*退会を希望される会員は退会届を提出し、会費未納の場合は納入してください。

ようこそ！シルバーへ

前年度の冬、12月1月2月に入会した

新しい仲間

をご紹介します



本号で追悼する
逝去された会員の方は
幸いなことに1名も
おられませんでした
以上ご報告申し上げます

次号は7月4日
発行予定です！



『会員のひろば』 & 『年輪川柳』 大募集！

本誌5面に掲載しています！エッセーや詩、絵や写真など、自由な表現スペース『会員のひろば』や五・七・五の『年輪川柳』では、会員のみなさんからの投稿を随時受け付けています。事務局宛へ、郵送でも持参でも、FAX、EメールでもOKです。いつでも気軽にご応募ください。

編集後記：前号7面の掲載記事「配分金収入等の確定申告について」の本文中『55万円の必要経費を控除することができます。』は『65万円の必要経費が控除できます。』の記載ミスでした。訂正し、お詫び申し上げます。新年度、三委員会の事業計画が発表されました。本号では、サポート役の職員の方々にもスポットを当ててみました。

発行：公益社団法人 小平市シルバー人材センター
編集：広報・ボランティア委員会『年輪』編集グループ
住所：〒187-0031
小平市小川東町4-2-1 小平元気村おがわ東内
TEL：042-344-2120 **FAX：**042-345-9400
Email：kodaira@sjc.ne.jp
HP：<https://www.sjc.ne.jp/kodaira/>